

いつまでも住み慣れた「まち」で生活したいという想い、それを支える大きな力が認知症サポーターです!

認知症 サポーター 養成講座



認知症サポーターは特別なことをする人たちではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族をあたたく見守り、声かけやちょっとした手助けができる地域の応援者です。

令和3年

3月9日(火) 13:30~15:30

講座のポイント

- 2025年には高齢者の5人に1人、約700万人が認知症になるとの国の推計があり、認知症について、そして共生の考え方の理解が必要となってきます。
- 認知症の代表的な症状から、認知症の方の気持ち、認知症の方への接し方など認知症について基本的な知識を学べます。
- 認知症の方を支える活動のご紹介もあります。

対象 千代田区に在住・在勤・在学の方

定員 30名(申込順)

講師 かがやきプラザ相談センター(麹町)職員
大塚 克久さん、片保 文代さん
ちよだボランティアセンター職員

申込締切 3月2日(火)

参加方法

「Zoom」(セミナーやミーティングをオンラインで開催するツール)を使って講座をオンライン開催いたします。申込みいただきました方には「Zoomミーティング」用のURLをお送りしますので、そちらより入室いただきます。詳細はメールにてご案内いたします。(受講にはインターネットに接続できるPC、スマートフォン等が必要です)

下記、ホームページ問合せホーム・電話・メール・FAXのいずれかでお申込みください。

申込み・問合せ かがやきプラザ研修センター

〒102-0074千代田区九段南1-6-10かがやきプラザ4階

TEL 03-6265-6560 FAX 03-3265-1162

E-mail: jinzai@chiyoda-cosw.jp (電話・窓口受付時間:平日 午前8時30分~午後5時)

URL: <http://www.chiyoda-cosw.or.jp/kensyu-c>



受講上の注意

- 受講者には受講するためのログインアドレス等をメールでお送りいたします。必ずメールアドレスをご記入ください。
- 講座はウェブ会議ツール「Zoom」で行います。開始時間の5分前までにはログインをしてください。
- 講座の資料は、事前に郵送いたします。
- 受講された方は、アンケート用紙を記入の上、かがやきプラザ研修センターまでお送りください。
- アンケートを提出していただいた方へオレンジリングを郵送いたします。



講師からのメッセージ



参加者の声



【かがやきプラザ相談センター】

相談センターはかがやきプラザの1階にあります。高齢者の相談拠点として、生活や介護など様々な相談を専門職がお受けしています。安心して在宅での生活が続けられるように支援いたします。

日々の認知症の方への支援を通じて、初期対応の大切さを実感しています。認知症への理解が深まるようわかりやすくお伝えしたいと思います。

【ちよだボランティアセンター】

ボランティアコーディネーターは地域でボランティアを必要としている人、施設、団体と、活動を希望する人のつなぎ役です。

皆さんの「活動したい!」という気持ちに寄り添い、皆さんの活動の後押しをさせていただきます。

- ・認知症の方への対応について新たに知識を得る事ができ、また、ちよだボランティアセンターについて知るいい機会となりました。
- ・認知症を正しく理解することで、話し方や日常を通しての「支援」がわかった。これを機にボランティアや様々な活動をしていきたい。
- ・認知症に関する知識だけでなく、グループワークで受講者の方々と意見交換ができてよかった。
- ・総論的な知識を学ぶことができ、大変勉強になりました。できることからやりたいと思います。
- ・大変わかりやすい説明で、認知症の方への対応に気をつけなければいけないことがよくわかりました。

申込書 かがやきプラザ研修センター宛 (FAX 03-3265-1162)

講座名 (開催日時)	認知症サポーター養成講座 (令和3年3月9日(火) 13時30分から)
(ふりがな) お名前	
ご住所 (自宅または勤務先等) ※資料等送付先	(自宅・勤務先) ※どちらかに○をお願いします。 〒 ※該当するものに○をお願いします。 区内在住 在勤 在学 その他
電話番号 (携帯可)	
Eメール (ログインアドレス送付用)	